

# 出前講座のお知らせ

当校では、中学校・高等学校の生徒さん方を対象に、以下の目的で「出前講座」を行っています。

目的：

1. 看護の対象となる方々の特徴を理解し、配慮・思いやりを育む
2. 看護学校が地域に貢献できる
3. 看護学校の認知度向上を図る

平成29年度は、都城市内の2校で、「看護の対象である高齢者とは」のテーマで実施しました。

高齢者体験モデルを装着し、「屋内を移動」、「パジャマを着たり脱いだり」、「布団の上げ下ろし・布団での寝起きをしたり」、「大豆を箸でつまむ・洗濯物をたたむ・ペットボトルを開け、水をコップに移る」など、生活の動作の一部を経験することによって、様々な気づきを得られたようです。

皆さんの学校でも、いかがでしょうか。

～参加された生徒さんの感想～

・高齢者は私達と同じように生活しているのに、私達よりも動くのが大変な事に驚きました。布団の上げ下ろしがとても大変でした。視野も狭くなって、動きづらく雑になってしまいました。足を上げるのもとても大変で、すり足になる理由が分かりました。私も高齢者の気持ちを体験できたので、困っている高齢者がいたら助けたいと思いました。初めての経験でとても興味を持ちました。

・今日の高齢者体験で心に残ったのはとても自分が思っていた以上に大変だということです。また、実際にゴーグルをつけてみて視界がとても悪く関節も曲がりにくいという印象がおおきかったです。でもそれだけでなく、プレゼンの最後に言われた、人生の経験がとても長いという事も理解していきたいです。

お問い合わせはこちらまで

〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033-1

TEL：0986-22-3690

FAX：0986-51-5158

独立行政法人国立病院機構

都城医療センター附属看護学校

出前講座担当